



本庄第一中学校  
梅澤 妃冴 議員

### 1年間の全中学校での 取り組みを提案

#### 座右の書を見つけよう運動

皆さんは1週間にどのくらい本を読みますか。テレビや動画投稿サイトを見る時間と読書の時間、どちらが多いでしょうか。読書は過去を生きた人物と会話し、また、想像の世界を旅することができます。

私たちは、自身の礎となる座右の書となるような1冊に出会えるように、中学生の間にさまざまな本を読むことが重要だと考えます。

そこで、私たちは「座右の書を見つけよう運動」を提案いたします。座右の書を見つけるためには、さまざまな本を読まなければなりません。生徒会や図書委員が中心となって図書室の積極的な利用を呼びかけ、1年間かけて自分の座右の

書に出会えるような活動を、本庄市全体の中学校で行いたいと考えています。

座右の書に出会うことができれば、将来、困ったり、悩んだりした時に手助けとなってくれると思います。また、座右の書を見つけるために読書をするということではありません。結果として、出会うことができなかったとしても、さまざまな本に触れる機会を作ること、いろいろな考え方に触れ、読解力を身に付けることができるという点で、私たち中学生にとって貴重な機会になると思います。具体的には、

- ・図書委員が毎月、物語、歴史、スポーツなどのジャンルごとにお勧めの本を紹介する。
- ・アンケートをとり、その結果に応じて本を薦める。

などの活動が考えられると思います。今述べた活動以外でも、ぜひ工夫した活動を行い、悩んだときに助けとなるような本に出会えるように一緒に取り組みましょう。

参加生徒（敬省略）

上段左から  
【本庄西中】  
田中美裕・狩野陽翔・福島直太郎  
【本庄南中】  
山本和奏・松尾力斗・吹上輝生  
【本庄第一中】  
新井瑠美奈・梅澤妃冴・小谷野友輔

下段左から  
【本庄東中】  
篠崎湧生・齋藤千歩・木村壮吾  
【児玉中】  
福島心優・唐沢浩翔・松村弥耶  
【本庄東高等学校附属中】  
高橋陽輝・佐久間彩名・小林光那

## 第13回 中学生まちづくり議会

次世代を担う中学生に、市政への関心を深めてもらうこと目的に実施している「中学生まちづくり議会」。市内の中学校6校から各3名の代表者が中学生議員となり、緊張しながらも堂々と、市政に対する質問や提案を述べました。ここでは、中学生議員から出された質問や意見の一部と議員提出議案の内容をご紹介します。



本庄西中学校  
狩野 陽翔 議員

市立小中学校体育館へのエアコンの設置について／通学路への自転車専用通行帯の設置について

**質問：**去年の夏は猛暑により、体育館での部活動が途中で中止になったり、全くできない日もありました。市立小中学校の体育館にエアコンを設置できませんか。

また、歩行者と自転車通学者が安心して利用できるよう、通学に使用する道路に自転車専用通行帯を設置することはできませんか。

**回答：**学校の体育館にエアコンを設置するというご提案は、体育館での運動や部活動の熱中症対策として大変良いと思います。しかし体育館は元々エアコンを設置することを考えて造られておらず、窓や壁面などを大幅に改修したり電気の容量を増やす工事が必要になりますので、すぐには設置することはできませんが、将来的には必要であると考えています。

通学に使用する道路に自転車専用通行帯を設置することは、道路が広くなくてはできませんので、車道の左端に自転車の進行方向を示す矢印や自転車マークを設置したり、徐行や通学路といった看板を設置していきたいと思います。



本庄東中学校  
篠崎 湧生 議員

プロスポーツ選手などを招いての練習会等の開催について

**質問：**2020年東京オリンピック・パラリンピックが近づいてきました。市では市民が生涯スポーツに親しむために、どのような取り組みをしていますか。

また、プロのスポーツ選手などを招いて、中学生が参加できる練習会や講演会の開催はできませんか。

**回答：**市では「市民一人1スポーツ」を目標に掲げ、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりを進めています。川淵三郎塾の事業であるウォーキングや、誰もが気軽に体験し楽しむことができるイベント「スポレクフェスタ」などを開催するほか、各団体と連携して教室や大会等を開催しています。

プロバスケットボールリーグの公式戦やプロ野球イースタンリーグをはじめ、指定管理者によるオリンピック選手や有名選手を招いての卓球やバスケットボール、バドミントンなどの教室等が開催されていますが、今後も指定管理者と連携し、より中学生が参加できるような機会を提供していきたいと思っています。



本庄東高等学校附属中学校  
佐久間 彩名 議員

小さい子どもたちが安心して遊べる公園づくりについて

**質問：**不審者から子どもを守るため、地域での公園の見守り活動は行っていますか。また、防犯カメラの設置状況はどうなっていますか。その他に、市で取り組んでいる不審者への対策はありますか。

**回答：**市では地域の防犯力向上のため、防犯ボランティア連絡協議会を設置し、現在105団体、2千6百人に参加いただき、通学路や公園などのパトロールや子どもたちの見守り活動などの防犯活動を行っていただいています。

また、市内の公共の場所に221台の防犯カメラを設置しており、うち公園には4台設置しています。犯罪予防と子どもたちの見守りのため、今後も防犯カメラの設置について検討を進めていきたいと思っています。

その他、公園における不審者対策は、公園の指定管理者によるパトロール・点検のほか、公園愛護会が行う奉仕活動を通しての子どもたちの見守りや、樹木・生垣等を刈り込んで周囲からの見通しの良い公園とすることなどを実施しています。



児玉中学校  
松村 弥耶 議員

本庄市の清掃活動と清掃で日本一を目指すことについて

**質問：**児玉中では無言膝つき清掃を行っていますが、市全体がクリーンな市になるとよいと思います。市内ではどのような清掃活動が行われていますか。清掃で日本一を目指し「日本一クリーンな市、本庄」を目指すことはどうでしょうか。

**回答：**第6回中学生まちづくり議会で議決された「無言膝つき清掃」に各中学校で継続して取り組んでいることに、市長としてとてもうれしく思います。

市内で行われている清掃活動の主なものは、まずは市コミュニティ協議会主催の全市一斉清掃があります。去年は3万人の参加がありました。公園では、35の公園愛護会が奉仕活動として清掃や花壇の管理を行っており、元小山川では「元小山川浄化活動推進実行委員会」が毎年11月に一斉清掃を行っています。

議員ご提案の清掃で日本一の市を目指すことはとても良い提案だと思います。各種団体や中学生の皆さんが頑張っている清掃への取り組みを、市もバックアップし、日本一クリーンな市、本庄と呼ばれるよう努力していきたいと思っています。



本庄第一中学校  
新井 瑠美奈 議員

災害発生時の帰宅困難者への対応について

**質問：**市内には本庄駅、児玉駅、本庄早稲田駅があり、災害時に多くの人々が帰宅困難者となった場合に、市ではどのような対応をとるのですか。避難場所となる学校の備えはどのようになっていますか。対策組織は設置されますか。

**回答：**東日本大震災では市内で千人を超える帰宅困難者が発生しました。埼玉県の想定では本市に大きな地震があった場合、最大1万2千人と予測されています。本庄市地域防災計画では、帰宅困難者対策として、日頃の備えから、発生した際の支援方法まで、市や鉄道会社、警察署、企業などがそれぞれ取り組むべき役割を定めています。

また、避難場所となる学校の近くには防災倉庫があり、食料や毛布など避難に必要な物資を備蓄してあります。

帰宅困難者が発生した際の対策組織は設置していませんが、本庄駅、児玉駅、本庄早稲田駅の各駅と、帰宅困難者のための避難場所や情報の迅速な提供などについての覚書を締結しています。



本庄南中学校  
吹上 輝生 議員

はにぼんのPRについて交通安全について

**質問：**市のマスコットはにぼんをより幅広い人に認知してほしいと、市内の多くの場所で使えませんか。例えば、ごみ袋などに使うことはできますか。また、道路の凹凸の修理や、待ち時間表示付の歩行者用信号機設置の予定はありますか。

**回答：**現在、さまざまな「はにぼんグッズ」が作られ販売されています。はにぼんのイラスト入りラッピングの「本庄きゅうり」もそのひとつです。ごみ袋への表記については、児玉郡市共通のごみ袋のためすぐには難しく、今後各町のマスコットの活用も併せて考えていきたいと思っています。マンホールは今後ものはにぼんをデザインしたものを作成していきます。

道路の凹凸については、ひどいところから順にアスファルトをやり直す工事を行っています。また、待ち時間表示付歩行者用信号機の設置については、警察署は具体的な要望があれば、さまざまな条件を調査して検討しますとのことでした。皆さんも、交通ルールを再確認し事故に遭わないような行動を心掛けてください。

※質問・答弁の内容は、要約して掲載しています。ご了承ください。